



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和5年12月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

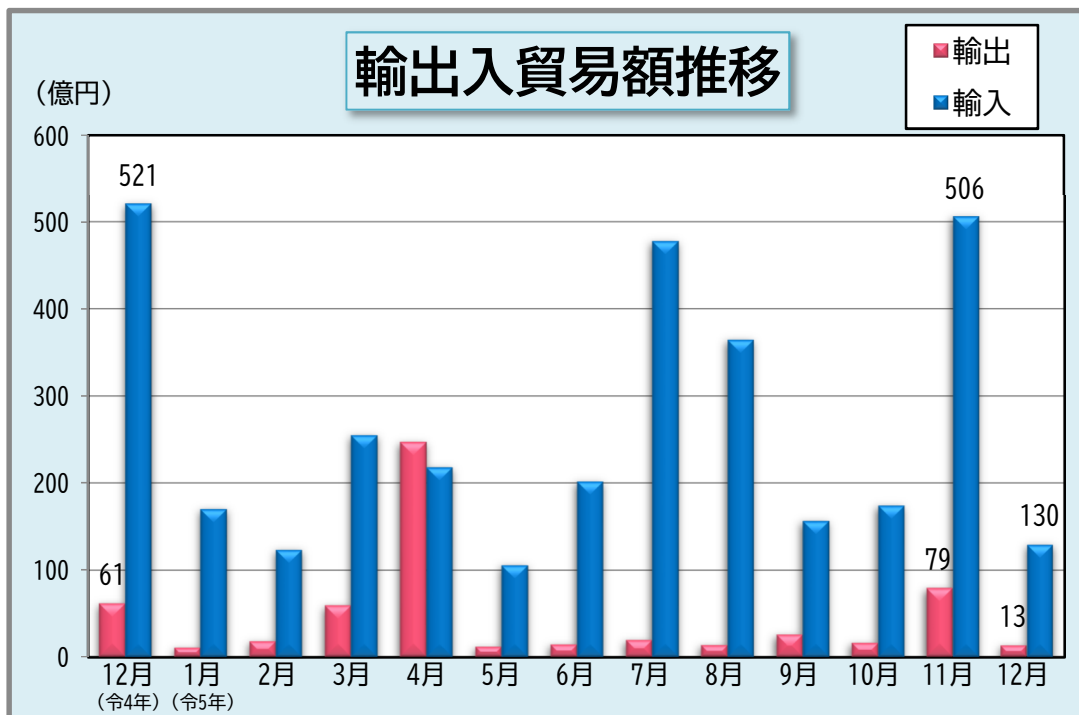
- ・輸出総額は13億8百万円、対前年同月比78.7%減(8カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「石油製品」(全減)、「肉類及び同調製品」(▲51.1%)、「一般機械」(▲18.2%)
(主な増加品目は「再輸出品」(72.2%)、「金属鉱及びくず」(48.8%)、「飲料」(18.8%))
- ・国(地域)別構成比は台湾(22.5%)、アメリカ(15.2%)、韓国(10.7%)、マレーシア(8.7%)、香港(7.6%)

●輸入

- ・輸入総額は129億60百万円、対前年同月比75.1%減(2カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「原原油」(▲99.5%)、「天然ガス及び製造ガス」(▲99.9%)、「石炭」(▲25.4%)
(主な増加品目は「その他の雑製品」(64.6%)、「電気機器」(32.2%)、「非金属鉱物製品」(53.4%))
- ・国(地域)別構成比は中国(33.2%)、アメリカ(22.6%)、インドネシア(5.3%)、オーストラリア(5.3%)、フランス(4.1%)

●差引

- ・差引額は116億53百万円の入超(前年同月は459億22百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 一般機械 （2億42百万円、▲18.2%）	18.5%	台湾（51百万円、2.8倍） アラブ首長国連邦（37百万円、▲28.6%）
2 再輸出品 （2億25百万円、72.2%）	17.2%	アメリカ（1億59百万円、74.0%） オーストラリア（50百万円、12.5倍）
3 パルプ及び古紙 （1億71百万円、11.6%）	13.0%	台湾（1億12百万円、13.3%） ベトナム（22百万円、59.6%）
4 金属鉱及びくず （1億70百万円、48.8%）	13.0%	韓国（77百万円、44.3%） マレーシア（61百万円、1.0%）
5 飲料 （1億40百万円、18.8%）	10.7%	台湾（47百万円、40.4%） アメリカ（31百万円、62.3%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 再輸出品（+95百万円、72.2%） アメリカ、オーストラリア</p> <hr/> <p>2 金属鉱及びくず（+56百万円、48.8%） 韓国、中国</p> <hr/> <p>3 飲料（+22百万円、18.8%） 台湾、アメリカ</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 石油製品（▲48億17百万円、全減） ニュージーランド</p> <hr/> <p>2 肉類及び同調製品（▲73百万円、▲51.1%） 香港</p> <hr/> <p>3 一般機械（▲54百万円、▲18.2%） アメリカ、香港</p>		

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 台湾 （2億94百万円、38.7%）	22.5%	パルプ及び古紙（1億12百万円、13.3%） 一般機械（51百万円、2.8倍）
2 アメリカ （1億99百万円、24.5%）	15.2%	再輸出品（1億59百万円、74.0%） 飲料（31百万円、62.3%）
3 韓国 （1億40百万円、4.9%）	10.7%	金属鉱及びくず（77百万円、44.3%） 加工油脂及びろう（38百万円、▲26.8%）
4 マレーシア （1億13百万円、40.1%）	8.7%	金属鉱及びくず（61百万円、1.0%） 一般機械（27百万円、2.9倍）
5 香港 （1億円、▲56.7%）	7.6%	肉類及び同調製品（41百万円、▲64.0%） 飲料（14百万円、74.5%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石炭 （29億49百万円、▲25.4%）	22.8%	アメリカ（18億79百万円、全増） オーストラリア（5億86百万円、▲47.7%）
2	石油製品 （28億26百万円、▲1.5%）	21.8%	中国（28億11百万円、5.0%） 韓国（12百万円、▲94.0%）
3	肉類及び同調製品 （10億88百万円、2.3%）	8.4%	デンマーク（2億74百万円、3.6倍） タイ（2億48百万円、2.9%）
4	その他の雑製品 （9億21百万円、64.6%）	7.1%	フランス（3億24百万円、15.9倍） 中国（1億91百万円、3.8%）
5	果実及び野菜 （4億29百万円、▲46.8%）	3.3%	中国（1億39百万円、42.9%） フィリピン（1億20百万円、46.1%）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 その他の雑製品（+3億61百万円、64.6%）		フランス、アメリカ	
2 電気機器（+91百万円、32.2%）		マレーシア、アメリカ	
3 非金属鉱物製品（+77百万円、53.4%）		中国、台湾	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 原粗油（▲272億29百万円、▲99.5%）		サウジアラビア	
2 天然ガス及び製造ガス（▲84億円、▲99.9%）		オーストラリア	
3 石炭（▲10億3百万円、▲25.4%）		インドネシア、オーストラリア	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 中国 （43億5百万円、0.5%）	33.2%	石油製品（28億11百万円、5.0%） その他の雑製品（1億91百万円、3.8%）
2 アメリカ （29億28百万円、2.2倍）	22.6%	石炭（18億79百万円、全増） 一般機械（2億46百万円、3.9倍）
3 インドネシア （6億86百万円、▲79.6%）	5.3%	石炭（4億84百万円、▲82.9%） 木製品及びコルク製品（除家具）（1億1百万円、29.6%）
4 オーストラリア （6億85百万円、▲92.9%）	5.3%	石炭（5億86百万円、▲47.7%） 飼料（43百万円、51.5%）
5 フランス （5億36百万円、66.9%）	4.1%	その他の雑製品（3億24百万円、15.9倍） 精油・香料及び化粧品類（1億83百万円、▲30.2%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

